

ハローワークからのお知らせ

○年次有給休暇を取得しやすい環境作りに取り組みましょう
働き方・休み方の改善をこれからも継続的に行うためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度(※1)や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇(※2)の活用が効果的です。
労使一体となって年次有給休暇を上手に活用するために、この春期に向けて導入をご検討ください。
2～3ページのリーフレットも、ぜひご覧ください。

(※1)年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を締結すれば、計画的に取得日を割り振ることが出来る制度です。
(※2)年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結すれば年5日の範囲内で時間単位の取得が可能となります。



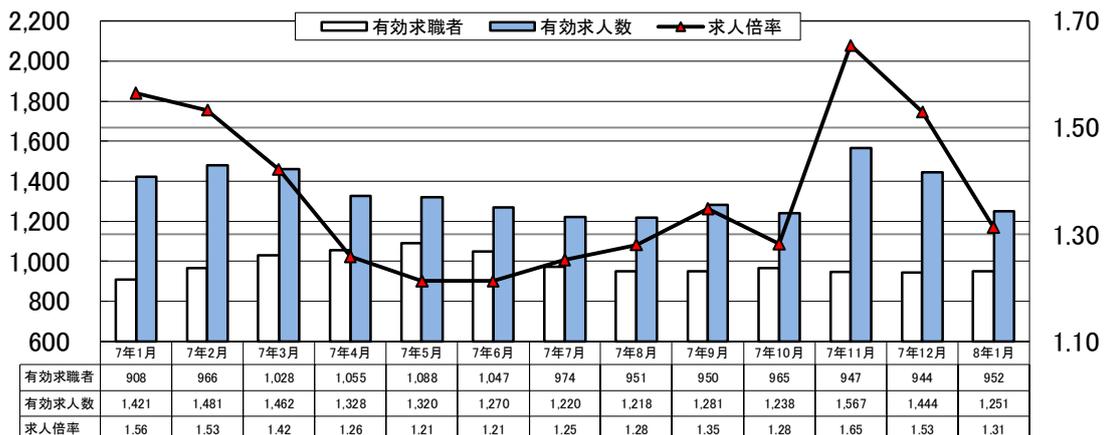
労働市場の動き(1月内容)

ハローワーク築館管内の求人・求職者の動向



- ◆1月の有効求人倍率は1.31倍
- ◆月間有効求人数は1,251人、月間有効求職者数は952人

- ・新規求人数は498人と、前月に比べ74人(17.5%)の増加となり、前年同月との比較では80人(▲13.8%)の減少となりました。
- ・新規求人の主な産業別でみると前年同月との比較で、「運輸業」(33人増、471.4%増)、「製造業」(17人増、28.8%増)、「建設業」(10人増、20.8%増)等が増加した一方で、「医療・福祉」(73人減、35.3%減)、「サービス業(他に分類されないもの)」(33人減、39.8%減)、「宿泊業・飲食サービス業」(10人減、76.9%減)等が減少しました。
- ・新規求職申込件数は229人と、前月に比べ37人(19.3%)の増加となり、前年同月との比較では2人(0.9%)の減少となりました。
- ・このため、1月の当所管内における雇用失業情勢は、月間有効求人数1,251人に対し、月間有効求職者数952人で、有効求人倍率は、1.31倍となり、前年同月を0.25ポイント下回りました。



もっと自分らしい 働き方 休み方

Refresh!

働き方

休み方



春の訪れに
年休で
ゆとりある
時間を。

年次有給休暇 を上手に活用し 働き方・休み方を見直しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

働き方・休み方改善ポータルサイト <https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

年次有給休暇取得促進特設サイト 

年休取得促進
特設サイト▶



もっと自分らしい 働き方 休み方

年次有給休暇 を上手に活用し 働き方・休み方を見直しましょう

年次有給休暇とは

年次有給休暇は、法律で定められた労働者に与えられた権利です。正社員、パートタイム労働者、シフト制労働者などの区分に関係なく、以下の要件を満たしている全ての労働者に、年次有給休暇は付与されます。

労働基準法において、労働者は

1. 半年間継続して雇われている
2. 全労働日の8割以上を出勤している

この2点を満たしていれば
年次有給休暇を
取得することができます。

● 年次有給休暇の比例付与の詳細はこちら ▶

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/roudousya.html>



年次有給休暇の計画的付与制度を導入しましょう。

「年次有給休暇の計画的付与制度」とは、年次有給休暇の付与日数のうち5日を除いた残りの日数について、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇の取得の確実性が高まり、労働者にとっては予定していた活動が行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

① 日数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

例1 年次有給休暇の付与日数が10日の労働者

5日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

例2 年次有給休暇の付与日数が20日の労働者

15日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

◎前年度取得されずに次年度に繰り越された日数がある場合には、繰り越し分を含めた付与日数から5日を引いた日数を計画的付与の対象とすることができます。

② 活用方法 企業、事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

方式	年次有給休暇の付与の方法	適した事業場、活用事例
一斉付与方式	全従業員に対して同一の日に付与	製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用
個人別付与方式	個人別に付与	年次有給休暇付与計画表により各人の年次有給休暇を指定

● 年次有給休暇の計画的付与制度の詳細はこちら ▶

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/planned-granting/>



時間単位の年次有給休暇を活用しましょう。

年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を結べば、年5日の範囲内で、時間単位の取得が可能となります。労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に役立ちます。

● 時間単位の年次有給休暇の詳細はこちら ▶

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/holiday/time-unit.html>



労働基準法が改正され、2019年4月から年5日間の年次有給休暇を確実に取得させることが必要となっています。

注) 時間単位の年次有給休暇の取得分については、確実な取得が必要な5日間から差し引くことはできません。



雇用の動き(1月内容)



一般職業紹介状況		(パートタイムを含む)		
項目		当月	前月比(%)	前年同月比(%)
求職関係	新規求職者数	229	19.3	▲ 0.9
	うち45歳以上	155	26.0	3.3
	有効求職者数	952	0.8	4.8
	うち45歳以上	613	1.3	5.3
求人関係	新規求人数	498	17.5	▲ 13.8
	うち常用	474	12.9	▲ 15.5
	有効求人数	1,251	▲ 13.4	▲ 12.0
	うち常用	1,222	▲ 13.9	▲ 11.9
紹介関係	紹介件数	197	6.5	10.1
	うち常用	185	14.2	8.2
就職関係	就職件数	58	▲ 21.6	18.4
	うち常用	54	▲ 14.3	14.9

雇用保険適用状況		当月	前月比(%)	前年同月比(%)
被保険者関係	資格取得者数	106	▲ 35.4	▲ 13.8
	資格喪失者数	196	43.1	4.8
	月末現在被保険者数	16,034	▲ 0.5	▲ 2.5

